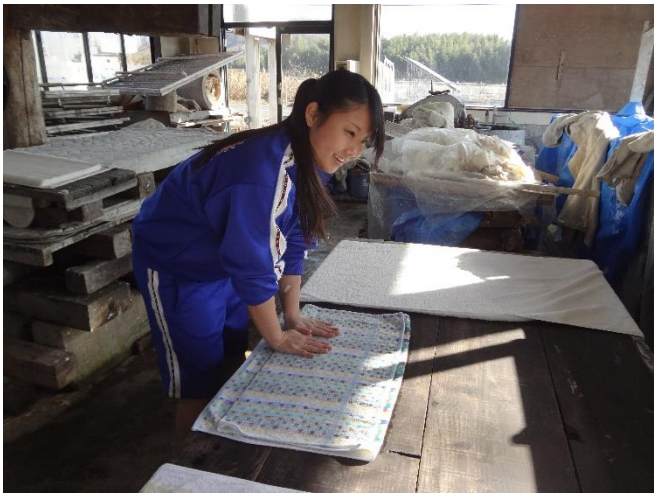
一人一人が輝く活力ある学校づくり推進事業

西ノ内紙紙すき体験

12 月 19 日（火）に，商業科の生徒を対象に一人一人が輝く活力ある推進事業の一環として西ノ内紙紙すき体験を実施しました。本講座の目的は，地元常陸大宮市の特産品である国・県無形文化財の指定を受ける「西ノ内和紙」の伝統的な製法について体験活動を通して理解を深め,郷土を愛する心を育むことです。講義において伝統的な和紙の現代社会との融合の事例等を聴くことにより，生徒からは「広告と販売促進などの授業における商品開発の際のアイディアにつながると感じた」「販売実習などで商品を開発するときに,参考にしてみたいデザインなどが思いついた」などの感想がありました。体験は笑顔に溢れ,真剣に取り組んでいました。

講座と体験依頼企業　西ノ内紙五介和紙　様

講義の様子

体験の様子